



平成 24 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 千代田インテグレ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小池 光明
(コード番号 6915 東証 1 部)
問合せ先 経営企画室長 村田 功
(TEL. 03-3542-3411)

経営合理化の取り組みに関するお知らせ

当社は、平成 24 年 2 月 14 日開催の取締役会において、下記の通り経営合理化策を実施することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合理化を実施する理由

当社を取り巻く環境は、円高の影響もあり主要顧客の国内生産の縮小や世界規模での価格競争の激化など厳しい状況が今後も続くものと予想されます。

このような事業環境の中、当社グループは収益基盤の再構築に向けて経営合理化を行うことが不可欠であると判断し、以下の施策の実施を決定いたしました。

2. 合理化の内容

(1) 生産体制の再構築

国内生産拠点のうち、大阪支店と豊橋支店における社内生産加工業務を休止し、その機能を東京支店に集約させ、稼働率向上と固定費の圧縮を図ります。

(2) 組織・人員体制のスリム化

業務体制見直しと組織の統廃合を進め、業務効率の向上と固定費の圧縮を図ります。

①組織の統廃合

平成 24 年 9 月 1 日付で国内体制の簡素化を実施いたします。

②早期退職希望者の募集

<早期退職希望者募集の概要>

- a) 募集人員：正社員 70 名（平成 24 年 1 月 31 日現在の従業員数 378 名）
- b) 募集期間：平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 4 月 30 日（予定）
- c) 退職日：平成 24 年 6 月 30 日（予定）
- d) 優遇処置：所定の会社都合退職金に特別加算金を上乗せして支給する。さらに希望者に対しては、再就職支援会社を通じた再就職支援を行う。

3. 今後の見通し

今回の人員削減等を含む経営合理化策が平成 24 年 8 月期の業績に与える影響については、社員数の減少による人件費の削減やその他施策による費用削減効果も見込まれますが、早期退職優遇制度に係る費用発生や固定資産の減損処理等もあり、今後の影響金額について合理的な算定が可能になり次第、速やかにお知らせいたします。

以上